事業報告書

令和 7 年度

学校法人 村川学園

大 阪 調 理 製 菓 専 門 学 校

大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

山 手 調 理 製 菓 専 門 学 校

東 京 山 手 調 理 師 専 門 学 校

大 阪 健 康 ほ い く 専 門 学 校

幼 保 連 携 型 す こ や か 認 定 こ ど も 園

目　次

１．　法人の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
　① 理念・目的・育成人材像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
　② 学校法人の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
　③ 設置する学校、学科の入学定員及び総定員（令和７年度)・・・・・・・ ５
　④ 授業料等（令和７年度） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６
　⑤ 役員の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６

２．　令和７年度事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
　① 大阪調理製菓専門学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
　② 大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA ・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
　③ 山手調理製菓専門学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８
　④ 東京山手調理師専門学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９
　⑤ 大阪健康ほいく専門学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９
　⑥ 幼保連携型すこやか認定こども園・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

１．　法人の概要

①　理念・目的・育成人材像

理念・目的・育成人材像

技術だけでなく社会人として通用する人間性、調理師・製菓衛生師・保育士としてあるべき姿を教え、人を育てる

本校は、**建学の精神（実学教育と豊かな知識の修得）**に基づき、人材育成に努めてきた。

特に、学園三訓である

「正しい規律を守ること」

専門職業人として基本となる事項である。規律を守ることが自己の理性、すなわち判断力が正しい方向へと導かれるのである。

「深い知識と高度な技術を学ぶこと」

深い知識を備え高度な技術を持つことが、社会で即戦力を求められる専門職業人としての責任である。

「高い理想を持つこと」

常に高い理想を持つこと、すなわち目標を持つこと。高い目標を掲げ達成することこそが自己の成長につながるのである。

以上を教育方針の根幹として掲げている。

本校は、専門職業人（調理師、製菓衛生師、保育士）を輩出する専門教育機関として調理・製菓事業、福祉・幼児教育事業に貢献することを目的とする。

さらに、大阪健康ほいく専門学校　保育科において、乳幼児教育者としての教育目標を次に掲げる。

一、慈愛

一人ひとりが相手を慈しみ、思いやる気持ちを持つことで、豊かな人格が形成される。人格が形成されることにより自立した主体的な人財となるのである。

一、誠実

自ら真理を求めようとする意欲を持ち、技術を向上させること。自由な発想で誠実に行動し、他者を思いやり人間力豊かな社会のリーダーとなること。

一、純心

深い教養を身に付け、情操を養うこと。人を思いやり、人のために尽くし、人の立場に立って物事を考えられる素直な心を持つこと。

②　学校法人の沿革

1983 年 4 月　学校法人村川学園設立
　　大阪調理師専門学校　調理師科　設立
1996 年 4 月　南大阪社会福祉専門学校　介護福祉科設立（2009 年 3 月廃止）
1998 年 4 月　大阪調理師専門学校製菓衛生師科　設立
2000 年 4 月　大阪調理師専門学校より大阪調理製菓専門学校に校名変更
2001 年 4 月　南大阪社会福祉専門学校精神保健福祉科（昼間課程）一般養成　設立

（2007 年廃止）

2002 年 4 月　南大阪社会福祉専門学校より大阪健康福祉専門学校に校名変更

2007 年 4 月　大阪健康福祉専門学校　保育科　設立

大阪健康福祉専門学校　精神保健福祉通信教育科短期養成　設立

2008 年 4 月　大阪健康福祉専門学校　精神保健福祉通信教育科一般養成　設立

2009 年 4 月　すこやか保育園　設立

大阪健康福祉専門学校より大阪健康ほいく専門学校に校名変更

2011 年 4 月　大阪調理製菓専門学校　製菓総合本科　設立

2012 年 4 月　大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA

調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科　設立

2014 年 3 月　大阪調理製菓専門学校　製菓総合本科、大阪健康ほいく専門学校　保育科

文部科学省による職業実践専門課程に認定

2015 年 2 月　大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA 製菓総合本科

文部科学省による職業実践専門課程に認定

2015 年 4 月　すこやか保育園より　幼保連携型すこやか認定こども園に変更

2016 年 4 月　山手調理製菓専門学校　調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科　設立

2017 年 4 月　大阪調理製菓専門学校　調理総合本科　設置

山手調理製菓専門学校　調理総合本科　設置

大阪健康ほいく専門学校　初等教育科（こども科より名称変更）　設置

2018 年 4 月　大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA 調理総合本科　設置

2019 年 4 月　東京山手調理師専門学校　調理師科、調理総合本科　設立

2019 年 9 月　大阪調理製菓専門学校　高等教育の修学支援新制度対象機関に認定

大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA　高等教育の修学支援新制度対象機関に認定

山手調理製菓専門学校　高等教育の修学支援新制度対象機関に認定

東京山手調理師専門学校　高等教育の修学支援新制度対象機関に認定

大阪健康ほいく専門学校　高等教育の修学支援新制度対象機関に認定

2020 年 3 月　大阪調理製菓専門学校　調理総合本科　文部科学省による職業実践専門課程に認定

山手調理製菓専門学校　製菓総合本科　文部科学省による職業実践専門課程に認定

2021 年 3 月　大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA　調理総合本科　文部科学省による職業実践専門課程に認定

2021 年 4 月　大阪調理製菓専門学校　キャリアアシスト科　設置

大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA　キャリアアシスト科　設置

東京山手調理師専門学校　キャリアアシスト科　設置

2022 年 3 月　東京山手調理師専門学校　調理総合本科　文部科学省による職業実践専門課程に認定

2023 年 12 月　大阪調理製菓専門学校　東京山手調理師専門学校　キャリアアシスト科　文部科学省によるキャリア形成促進プログラムに認定

③　設置する学校、学科の入学定員及び総定員（令和７年度）

（人）

学校名	学科名	入学定員	収容定員
大阪調理製菓専門学校	調理師科	80	80
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
	キャリアアシスト科	20	20
大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA	調理師科	120	120
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
山手調理製菓専門学校	調理師科	80	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	80	160
東京山手調理師専門学校	調理師科	40	40
	調理総合本科	120	240
	キャリアアシスト科	20	20
大阪健康ほいく専門学校	保育科	80	160
幼保連携型すこやか認定こども園		66	66

④　授業料等（令和 7 年度）

（千円）

		大阪調理製菓専門学校					大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA				山手調理製菓専門学校			東京山手調理師専門学校			大阪健康ほいく専門学校
		調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	キャリアシスト科	調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	調理師科	製菓衛生師科	製菓総合本科	調理師科	調理総合本科	キャリアシスト科	保育科
入学金		250					250				250			250			200
授業料	1年	760				250	760				760			760		250	800
	2年		760		760			760		760			760		760		750
実習費	1年	700				400	700				700			700		400	
	2年		930		803			930		803			803		930		
施設管理費	1年	100					100				100			100			200
	2年		100		100			100		100			100		100		200
入学選考料		20					20				20			20			20

⑤　役員の概要

理事：5 名（常勤 3 名、非常勤 2 名）
監事：2 名（非常勤 2 名）
評議員：6 名（常勤 2 名、非常勤 4 名）

２．令和７年度事業の概要

① 大阪調理製菓専門学校

１．主な教育活動

・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング）

・ルーティントレーニング

・外来講師、外国人シェフによる授業

・産官学接続型プログラム

大阪・関西万博での取り組み（ガストロノミープロジェクト（泉州美食ＥＸＰＯ）など）、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト、大丸、ららぽーと和泉、南海電鉄親子教室、エコレシピコンテスト　など）

・コンクール出場（調理技術コンクール・西日本洋菓子コンテスト・大阪府洋菓子コンテスト・ジャパンケーキショー）

・海外研修（フランス・韓国/イタリア・ドイツ・アメリカ）・国内（東京）研修

２．募集の状況

新入生 113 名、進級生 115 名

（昨年度：新入生 136 名、進級生 123 名）

３．修了の状況

卒業者数　 152 名（昨年度 185 名）

４．資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師　74.5%（90%）

調理師免許　100%（100%）

食育インストラクター　100%(100%)

大阪府ふぐ処理講習　　64.3%(61%)

技術考査　97.8%(100%)

野菜ソムリエ 100%(100%)

５．就職状況

就職率：98.4% (97.4%)

② 大阪調理製菓専門学校　ecole UMEDA

1. 主な教育活動

・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング）

・ルーティントレーニング

・外来講師、外国人シェフによる授業

・産官学接続型プログラム

大阪・関西万博での取り組み（ガストロノミープロジェクト（泉州美食ＥＸＰＯ）

など)、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト、大丸、大阪もんレストランほか)

・海外研修（フランス・韓国/イタリア・ドイツ・アメリカ)・国内（東京）研修

・コンクール出場（調理技術コンクール・西日本洋菓子コンテスト・大阪府洋菓子コンテスト・ジャパンケーキショー)

2. 募集の状況

新入生　208 名、進級生 122 名

（昨年度：新入生 168 名、進級生 175 名）

3. 修了の状況

卒業者数 189 名（昨年度：224 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師　66%（51%）

調理師免許　100%（100%）

大阪府ふぐ処理講習　66.6%（50%）

技術考査　100%（94.4%）

野菜ソムリエ　100%(100%)

5. 就職状況

就職率：　97.5%（100%）

③　山手調理製菓専門学校

1. 主な教育活動

・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング、ショップトレーニング)

・ルーティントレーニング

・外来講師による授業

・産官学接続型プログラム

大阪・関西万博での取り組み、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト

・海外研修（フランス・韓国/イタリア・ドイツ・アメリカ)・国内（大阪）研修

2. 募集の状況

新入生　107 名、進級生　86 名

（昨年度：新入生 128 名、進級生　125 名）

3. 修了の状況

卒業者数　121 名（昨年度：118 名）

4. 資格取得状況（昨年度）

製菓衛生師　94%（77%）

調理師免許　100%（100%）

技術考査　100%（100%）

5. 就職状況

就職率： 93.3%（昨年度 95.4%）

④ 東京山手調理師専門学校

１．主な教育活動

・実践トレーニング（バンケットシミュレーション、レストラントレーニング）

・ルーティントレーニング

・外来講師、外国人シェフによる授業

・産官学接続型プログラム

（ガストロノミープロジェクト（北海道中富良野町プロジェクト、秋田県美里町プロジェクト）、TOKYO　DELICIOUS　ＭＵＳＥＵＭ、アメリカ総領事館とのコラボプロジェクト　他）

・高校生レシピコンテスト（中富良野・雪の下野菜）

・海外研修（フランス・韓国/イタリア・ドイツ・アメリカ）・国内（大阪）研修

２．募集の状況

新入生 107 名、進級生 56 名

（昨年度：新入生 93 名、進級生 83 名）

３．修了の状況

卒業者数　 89 名（昨年度：105 名）

４．資格取得状況（昨年度）

調理師免許　100%（100%）

食育インストラクター　100 %（100%）

技術考査　　100 %（96.7%）

野菜ソムリエ　100 %（90%）

５．就職状況

就職率：　 100%（昨年度：100%）

⑤ 大阪健康ほいく専門学校

【保育科】

１．主な教育活動

・ピアノ個別指導（1 年次は 10 人グループでの授業体制）

・すこやか認定こども園での実習

こどもたちとのふれあい授業（ミニスポーツ大会、ペアドリーディング）

・インフルエンサーとのコラボ授業（楽しさ、積極性、話題性のため）

２．募集の状況

新入生　77 名、進級生　76 名

（前年度　新入生　78 名、進級生　77 名）

３．修了の状況

卒業者数　76 名　（前年度　78 名）

４．資格取得状況

保育士　98%

幼稚園教諭　92%（昨年度　84%）

幼児体育指導者　100%

５．就職状況

就職率　100%

（卒業者 76 名のうち就職希望者 73 名。就職希望者 73 名中 73 名就職決定）

【精神保健福祉通信教育科】

１．主な教育活動

・スクーリング

（7 月～12 月の土曜日及び日曜日の中で計 7 日間登校またはオンラインにて受講）

・ソーシャルワーク実習指導（実習事前指導（2 日間)、実習報告会（1 日間））

・ソーシャルワーク実習（医療・他機関の 2 施設で行う。計 210 時間）

・国家試験対策講座

２．募集の状況

新入生 235 名、進級生 76 名

（昨年度　新入生 221 名、進級生 78 名）

３．修了の状況

卒業者数 227 名（短期養成 153 名、一般養成 74 名）

４．資格取得状況

精神保健福祉士（合格率：短期養成 92.1 %、一般養成 73.8%）

５．就職状況

社会人対象の通信課程につき、主に在職者となる。

⑥幼保連携型すこやか認定こども園

１．主な教育・保育活動

・特別保育活動（3・4・5 歳児対象）

（英語指導、体育指導、音楽指導、食育指導、スイミングスクール）

・少人数制の乳児保育

・年間行事「すこやかまつり（コンサート)、運動会、絵画作品展、クリスマス会、生活発表会（学年別による)、バス遠足（2 回）・電車での遠足（1 回)」

・月間行事（誕生会、避難訓練、身体計測）

・保健活動（内科、歯科、眼科、耳鼻科健診、尿検査）

・園内での完全給間食の実施（アレルギー食等の特別食事対応）

２． 子育て支援活動

・一時預かり保育、園庭開放など

３． 専門学校との連携事業

・大阪健康ほいく専門学校・・実習生の体験活動・高校生との交流
ミニ運動会・イチゴ狩り遠足

・大阪調理製菓専門学校・・誕生会のケーキ・アレルギーフリーの間食の提供
親子テーブルマナー教室

・大調、保育科、園が連携した特色ある取り組みとして
ミニ運動会、夏休み調理体験、イチゴ狩り遠足

４．募集の状況

上段・・・利用定員　　下段・・・実際の園児数

学年	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
1 号				2 人	2 人	2 人	6 人
2 号 3 号	6 人	10 人	11 人	11 人	11 人	11 人	60 人
合計	6 人	10 人	11 人	13 人	13 人	13 人	66 人
1 号				2 人	1 人	0 人	3 人
2 号 3 号	6 人	12 人	12 人	12 人	11 人	13 人	66 人
合計	6 人	12 人 （1） 13 人	12 人	14 人	12 人	13 人	69 人 70 人 （1）

令和 6 年度　新入園児・継続児・・・合計 70 名

令和 7 年度　新入園児・継続児・・・合計 69 名（－転園 1 名）
（+待機型一時預かり事業 1 名）

修了の状況

令和 6 年度　卒園児 12 名

令和 7 年度　卒園児 13 名

５．感染症拡大防止の対策として

・エアーバスター、サーモグラフィカメラ、アルコール消毒ディスペンサー等の導入、設置、コドモンによる保護者との連絡ツールの活用

６．危機管理を踏まえて

・指紋認証による入退室の管理

・保護者以外の入室は申請があれば氏名を確認の上で許可

・保育室内に防犯カメラを 3 台設置→保護者も見ることができるサービス

・録画再生してクレームに対応する、またはそれ対する意識改革と反省
ケガをした時の振り返りとなぜ事故が起きたか原因を探ると共に対策を考える。

７．若手保育教諭の育成・不適切保育の防止

・園内研修の充実（新任研修･2 年目研修・リーダー保育教諭の育成）
・定期的な職員会議による保育観・教育観の共有（振り返りと課題）
・保育現場の実践事例のもとに話し合いを深める。
・立場の違いを踏まえて職員一人ひとりの成長を見守りながら導く。

８．保護者の満足度を高める保育や教育

・目の前にいる一人ひとりとの信頼関係の構築（スリーアウト理論）
・園全体のチームで動く保護者対応（組織としての体制・ルール）
・園の理念などドキュメーションによる配信（画像・SNS･作品展など）
「開かれたこども園」のもとに保護者、未就園児、来園者や地域の人々に向けて園の特徴を広く知らせる。
・若い保育士が明るく伸び伸びと展開する保育や教育。

以上

学校法人　村川学園

自　令和　7　年　4　月　1　日
至　令和　8　年　3　月　31　日

資　金　収　支　計　算　書

（単位:千円）

収入の部	
科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,876,138
手数料収入	15,171
寄付金収入	0
補助金収入	323,291
資産売却収入	1,750
付随事業・収益事業収入	253,853
受取利息・配当金収入	13,583
雑収入	72,481
借入金等収入	0
前受金収入	1,263,254
その他の収入	138,503
資金収入調整勘定	△ 1,297,342
前年度繰越支払資金	4,884,812
収入の部合計	7,545,494

支出の部	
科目	金額
人件費支出	476,776
教育研究経費支出	643,455
管理経費支出	333,980
借入金等利息支出	831
借入金等返済支出	165,000
施設関係支出	150,308
設備関係支出	29,775
資産運用支出	502,035
その他の支出	220,242
資金支出調整勘定	△ 173,616
次年度繰越支払資金	5,196,708
支出の部合計	7,545,494

事　業　活　動　収　支　計　算　書

（単位:千円）

	科目	金額
教育活動収支	学生生徒等納付金	1,876,138
	手数料	15,171
	寄付金	0
	経常費等補助金	323,291
	付随事業収入	253,853
	雑収入	72,431
	教育活動収入計	2,540,884
	人件費	477,524
	教育研究経費	892,024
	管理経費	332,238
	教育活動支出計	1,701,786
	教育活動収支差額	839,098
教育活動外収支	受取利息・配当金	13,583
	その他教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	13,583

	科目	金額
教育活動外収支	借入金等利息	831
	教育活動外支出計	831
	教育活動外収支差額	12,752
	経常収支差額	851,850
特別収支	資産売却差額	1,703
	特別収入計	34,528
	資産処分差額等	0
	その他の特別支出	23,409
	特別支出計	23,409
	特別収支差額	11,119
	基本金組入前当年度収支差額	862,969
	基本金組入額合計	△ 351,224
	当年度収支差額	511,745
	前年度繰越収支差額	3,329,624
	基本金取崩額	11,399
	翌年度繰越収支差額	3,852,768

学校法人　村川学園

令和　8　年　3　月　31　日

貸　借　対　照　表

（単位:千円）

資　産　の　部	本　年　度　末	前　年　度　末	増　減
固　定　資　産	12,159,664	12,235,839	△ 76,175
流　動　資　産	6,018,241	5,164,437	853,804
資　産　の　部　合　計	18,177,905	17,400,276	777,629

負　債　の　部	本　年　度　末	前　年　度　末	増　減
固　定　負　債	29,396	178,750	△ 149,354
流　動　負　債	1,637,423	1,573,410	64,013
負　債　の　部　合　計	1,666,819	1,752,160	△ 85,341

純　資　産　の　部	本　年　度　末	前　年　度　末	増　減
基　本　金	12,658,317	12,318,492	339,825
繰　越　収　支　差　額	3,852,768	3,329,624	523,144
純　資　産　の　部　合　計	16,511,085	15,648,116	862,969
負債及び純資産の部合計	18,177,904	17,400,276	777,628

財　産　目　録

（単位:千円）

1　資　産　総　額	18,177,905	
固　定　資　産	12,159,664	土地・建物・構築物・教育研究用機器備品・管理用機器備品・図書・車両・減価償却引当特定資産・電話加入権・ソフトウェア・出　資　金　・　預　託　金
流　動　資　産	6,018,241	現金預金・未収入金・貯蔵品
2　負　債　総　額	1,666,819	
固　定　負　債	29,396	長期借入金・退職給与引当金
流　動　負　債	1,637,423	未払金・前受金・預り金
3　正　味　財　産	16,511,086	

監　事　監　査　報　告　書

令和８年６月10日

学校法人　村川学園
理事会・評議員会　御中

学校法人　村川学園
監　事　今井正之
監　事　井関健一

私たちは、学校法人村川学園の監事として、私立学校法第５２条に基づいて同学園の令和７年度（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）における学校法人の業務、財産の状況及び理事の業務執行について監査を行いました。

理事会及び評議員会に出席するとともに、重要な事項については理事長からその内容を聴取し、また重要な決裁書類を閲覧し、財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務、財産の状況及び理事の業務執行について不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以　上